

## 下肢血管内ステント留置術を受けられる患者様へ

患者ID ( @PATIENTID )

患者名 ( @PATIENTNAME )

担当医師 ( )

受持ち看護師 ( )

月日 経過	手術前日	手術当日(前)	手術当日(後)	術後1日目	術後2日目
達成目標	手術の必要性を理解出来る 手術後の安静の必要性を理解し 同意している	落ち着いた気持ちで手術を受ける ことができる	痛みがなく過ごすことができる 足先に冷感や痺れがない 出血がない	痛みがなく過ごすことができる 足先に冷感や痺れがない スムーズに歩くことができる	痛みがなく過ごすことができる 足先に冷感や痺れがない 退院後の注意点が理解出来る
治療	ご持参の薬を確認させていただき ますので看護師へお渡しください 手術必要物品の確認をします	手術は、時 分頃からです	病室に戻った後は酸素吸入と 心電図モニターをつけます 血圧を1時間おきに測ります 酸素吸入は帰室後2時間後に 外します	朝8:30頃より医師の診察があります 創部のガーゼを交換します 圧迫ガーゼを外します 心電図を外します 以下の検査があります。 ・ABI(足関節上腕血圧比) ・PWV(脈波伝播速度)	朝8:30頃より医師の診察があります
処置	両鼠径部の除毛を行います 足背動脈、後脛骨動脈の確認をし マジックで印をつけます		カテーテルの針を入れた部分に 圧迫ガーゼを翌日まで当てます 足背動脈、後脛骨動脈の脈拍の 確認を行います	足背動脈、後脛骨動脈の脈拍の確認 を行います 	足背動脈、後脛骨動脈の脈拍の確認 を行います
薬剤	夜眠れない時はお申し出ください 安定剤をお渡しします 	糖尿病薬など手術前に内服の変更 がある際には事前に説明します	次の日まで点滴を行います 痛みがある時や気分が悪い時は 我慢せず看護師へ伝えてください 手術後の内服薬の説明をします	点滴は主治医へ確認後終了となります 検温を朝、昼、夕行います	
安静度	特に制限はありません	トイレを済ませ、術衣・T字帯に 着替えます 尿の管を入れます 点滴を始めます ストレッチャーまたは車いすで 検査室へ行きます	帰室後2時間は絶対安静です その後の安静度については 看護師が説明します	初めて歩く際は看護師と一緒に歩 きます 午前:病棟内安静 午後:手術前の安静度と同じです	特に制限はありません
栄養	病院食となります 	午前中の手術の場合は朝食は絶食 午後手術の場合は朝食は食べ られます。昼食は絶食です。 飲水は手術前まで摂取できます	飲水は帰室後よりできます 食事は帰室後2時間よりできます 水分を多く取るようにしてください 	病院食となります 	病院食となります 
清潔	手術する部分をきれいにしたあと に入浴してください	手術着に着替えます お化粧は落としてください 指輪・マニキュア・腕時計はとっ てください		あたたかいタオルで体を拭きます 午後よりシャワー浴が可能となります 	入浴が可能となります
排泄	便秘時は下剤を使用し、便の調節 をします	尿の管を入れます	尿の管を入れたままです	尿の管を抜きます。初めてトイレに行く 時は付き添ってトイレまで行きます 尿量を測定するために尿を貯めます	尿量を測定するために尿を朝10時まで 貯めます
教育 指導 説明	看護師より入院生活の説明をします		ご本人に手術の結果の 説明をします 	安静度の説明を行います 尿の貯める方法や場所について説明 をします	退院後の注意点をパンフレットを 使って説明します 次回外来の説明をします